

行政事業レビューシート (環境省)

予算事業名	低炭素地域づくり面的対策推進事業	事業開始年度	平成20年度	作成責任者		
担当部局庁	総合環境政策局	担当課室	環境計画課	環境計画課長 正田 寛		
会計区分	エネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定	上位政策	地球温暖化対策の推進			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	エネルギー対策特別会計法 法第85条第3項第1号ハ 施行令第50条第7項第8号	関係する計 画、通知等	京都議定書目標達成計画 環境モデル都市アクションプラン 地方公共団体実行計画			
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	京都議定書目標達成計画において位置づけられた環境負荷の小さいまちづくり(コンパクトシティ)の実現に向けて、都市構造や社会資本などの既存の「まちのかたち」そのものを低炭素型に変え、低炭素社会のモデルとなる地域づくりを促進する。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	国土交通省と連携して選定した地域において、公共交通の利便性向上策や、未利用エネルギーや再生可能エネルギーの活用、緑地の保全や風の通り道の確保などの自然資本の活用等の面的な対策について以下の事業を実施する。 ①計画策定委託業務…実効性の高い二酸化炭素削減目標を掲げた低炭素地域づくり計画(以下「地域計画」という。)を民間事業者への委託により策定する。 ②補助事業…地域計画や環境モデル都市アクションプラン、地球温暖化対策推進法に基づく地方公共団体実行計画等に位置付けられた地域環境整備に係る事業を実施する民間事業者に対し、事業費の1/2を補助する。					
実施状況	平成20年度 計画策定委託業務:25地域において実施 平成21年度 計画策定委託業務:39地域において実施 補助事業:7地域において実施 平成22年度 計画策定委託業務:24地域において実施予定 補助事業:4地域において実施予定					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)		400	950	630	100
	執行額		393	583		
	執行率		98.3	61.4		
	総事業費(執行ベース)		393	737		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	事業の進捗状況や支出状況を把握するため、実施事業毎に設置され、事業内容の検討等を行っている協議会等に地方環境事務所の担当官が出席し、進捗状況を把握している。(年3回程度)さらに、より効果的な成果を上げるため、随時相談に応じ、当初の事業内容を変更する必要があると判断した場合は、適切に指導・助言し、その内容を承認し実施している。				
	見直しの余地	事業成果をより効果的なものにし、かつ適正な支出を確保するため、以下の見直しを検討・実施していく。 (委託事業) ・ 年に2回程度全受託者を対象に進捗状況と経費の支出状況を把握し、より効果的な事業実施を行うためヒアリングを行う。併せて、支出については、根拠資料の提示や記録状況等を確認する。 ・ 各事業で開催される協議会の議事録を開催後速やかに環境省に提出させ、進捗状況を把握する。 (補助事業) ・ 事業の進捗状況を確認するため、本省または地方環境事務所による現地調査を行う。				
予算・監視・所効見率	一部改善 (事業内容を見直し効率的な事業実施に努めるべき。)					
補記						

環境省
583百万円

・実効性の高い二酸化炭素削減目標を掲げた低炭素地域づくり計画の策定を民間事業者へ委託
・計画に位置付けられた地域環境整備に係る事業に対し、事業費の一部を補助

【公募・委託】

A.民間事業者(39社)
429百万円

環境省の委託により社会実験や調査、二酸化炭素削減シミュレーションを通じ低炭素地域づくり計画を策定

【公募・補助】

B.民間事業者(7社)
154百万円

計画に位置付けられた地域環境整備に係る事業を実施

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

A.パシフィックコンサルタンツ株式会社			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	調査・検討・シミュレーション	9.08			
印刷製本費	調査票・成果物	2.55			
外部委託	特定非営利活動法人 まちづくり政策フォーラム 学都仙台スマートキャンパス実施 調査ワークショップ運営業務	1.30			
	(株)ユーメディア 学都仙台スマートキャンパス実施 調査業務	0.70			
その他	一般管理費	1.85			
消費税		0.84			
雑役務費	翻訳費	0.53			
賃金	アルバイト	0.46			
通信運搬費	郵送料	0.08			
旅費	検討会出席	0.07			
諸謝金	セミナー参加	0.04			
借料及び損料	貸切バス	0.03			
計		17.5	計		0
B.オリックス自動車(株)			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
工事費	・京都都市圏に30台のカーシェアリング車両を配備(車載機の設置) ・カーシェアリング・センターシステムの信頼性と利便性の向上	43.9			
事務費	旅費	0.01			
計		43.9	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)